

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	007 市民目線の広報推進事業						
予算科目	01-020104-11 広報デザイン事業に要する経費				担当部課	市長公室広報戦略課	
市長公約	11-1	11-2			係名	広報デザイン係、魅力発信係	
戦略プラン	I-4	1	1	市民目線の効果的な広報の推進		新規・継続	新規
	I-1	3	1	市政情報等の発信		事業分類	自治事務（任意）
個別計画						事業体制	一部委託
						事業期間	毎年度
根拠法令等						SDGs	16平和と公正をすべての人に

## 事業の概要

対象	市民、来訪者、市に縁のある方、つくば市記者会
目的	市が伝えたい情報をはじめ、市民が求めている「知りたい」情報が確実に届くようにする。
概要 (取組内容)	広報紙（かわら版含む）、市勢ガイド等の編集・発行、市公式HPや市公式SNS等の運用、ケーブルTV等の活用、定例記者会見やプレスリリース等の実施など

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	54,056	67,842	66,947	79,889	79,889	
	決算額	(千円)	49,095	42,212	78,329	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	49,095	42,058	78,205	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	154	124	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	37,636	33,134	51,771	48,080	48,080	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.50	4.50	7.00	6.50	6.50
		正職員時間外勤務	(時間)	2,865.00	980.00	1,677.00	1,560.00	1,560.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、SNS掲載
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	HPの問合せ先フォームの活用

## 指標の推移

1	指標名	広報紙の満足度 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	61.3	62.4	63.6	64.9
	実績	58.9	0.0	59.0	58.7	0.0	0.0
	指標の概要	市民意識調査「広報紙による情報発信」の「満足」、「どちらかといえば満足」と回答する人の割合を増やす。					

2	指標名	ホームページ・SNS等による情報発信の満足度 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	41.0	41.8	42.6	43.3
	実績	40.0	0.0	44.4	43.7	0.0	0.0
	指標の概要	市民意識調査「ホームページ・SNS等による情報発信」の「満足」、「どちらかといえば満足」と回答する人の割合を増やす。					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	広報紙は、写真やイラストを多く活用し読みやすくしたほか、市民参加型企画「つくばSDGsアワード」を開催した。かわら版では、発行回数を増やし旬なテーマを取り上げた。また、ホームページは約5年ぶりにリニューアルし、スマホでもパソコンでも見やすいようデザイン・ビジュアル面の充実を図った。	
成果	広報紙においては、認知症や周辺市街地といった身近なテーマはもとより、重要施策等についても分かりやすく発信した。かわら版では、令和4年3月より発行回数を隔月から各月へ増やし、情報発信を強化した。また、令和5年3月にはホームページのリニューアルを実施し、「デザインが良くなった」「見やすくなった」等の意見をいただいたほか、サイバー攻撃に対する情報セキュリティも合わせて強化した。	
課題	業務	市民満足度調査の広報紙の満足度においては、年齢や地域ごとに高低差がある。また、新ホームページにおいては、特設ページのコンテンツの充実を図る必要がある。
	組織、予算等	材料費(紙)原価高騰のため、需用費が増加した。また、ホームページのリニューアルに伴い職員の操作するシステムも一新されたため、庁内からの問合せが多数寄せられており、問合せにスムーズに対応できるよう、職員がシステムの仕様にさらに習熟する必要がある。
改善目標	引き続き、分かりやすく親しみやすい広報紙とするため、様々な世代・地域に必要な情報を発信できるよう関係各課と調整していく。また、ユーザーがより閲覧しやすく、必要な情報にたどり着きやすいホームページを目指し、コンテンツの充実や閲覧性の向上を図る。	

### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	005 職員向けの広報カスキルアップ等事業						
予算科目	01-020104-11 広報デザイン事業に要する経費			担当部課	市長公室広報戦略課		
市長公約	11-2			係名	広報デザイン係		
戦略プラン	I-4	1	2	職員の広報力の向上	新規・継続	新規	
	I-4	1	3	市のブランドイメージの統一	事業分類	自治事務（任意）	
個別計画						事業体制	職員のみ
						事業期間	毎年度
根拠法令等						SDGs	16平和と公正をすべての人に

## 事業の概要

対象	職員
目的	職員一人ひとりが市民の求めている「知りたい」情報の把握や対象に合わせた広報媒体の選択を行い、「伝わる」広報内容の作成等の広報力を向上させるとともに、市のブランドイメージの向上を図る。
概要 (取組内容)	職員向け広報力向上セミナー等の実施、チラシデザイン等のチェック作業の実施など

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	111	12	12	12	12	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,474	3,490	3,430	3,430	3,430	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	職員向け広報力向上セミナーの受講者数（延べ人数）					（人）	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
	目標値	0.0	150.0	300.0	450.0	600.0	750.0	
	実績	133.0	118.0	284.0	543.0	0.0	0.0	
指標の概要	受講者数 年間150人(2020年度～2024年度 合計750人)（個別施策 I-4-①市民目線の効果的な広報の推進 指標 3）							

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	職員一人一人の業務形態に合わせ、対面型と動画配信型を選択できるようセミナーの実施形態を工夫した。また、事後はアーカイブ配信にも対応することで、職員の広報力を底上げした。	
成果	職員向けの広報力向上セミナーを実施し、プレスリリース、伝わる文章の書き方、新ホームページの活用・運用方法について講習会を実施した。また、年間354件のチラシデザインチェックを実施するとともに、新規にデザインマニュアルを作成しブランドイメージの統一を図った。	
課題	業務	市が行う各事業に関する情報が市民にしっかりと伝わるよう、職員一人一人の更なる広報力向上が必要である。
	組織、予算等	市全体として統一感のあるデザインにするため、引き続きデザインチェックを行うことでブランドイメージの向上を図る必要がある。
改善目標	引き続き、職員一人一人の受講のしやすさに配慮し、対面型と動画配信型のセミナーを実施するとともに、セミナーの内容を適宜検討し、職員に求められる広報に関するスキルアップを図る。	

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	004 シティプロモーション・関係人口創出拡大事業					
予算科目	01-020104-12 魅力発信事業に要する経費			担当部課	市長公室広報戦略課	
市長公約	11-2	84		係名	魅力発信係	
戦略プラン	I-4	2	1	つくばの魅力発信	新規・継続	新規
	I-4	2	2	関係人口の創出	事業分類	自治事務（任意）
	I-4	2	3	ふるさと納税のPR強化	事業体制	一部委託
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	16平和と公正をすべての人に
						17パートナーシップで目標を達成しよう

## 事業の概要

対象	市民、来訪者、市に縁のある方
目的	市内外に対してつくばの魅力を発信し、つくばに愛着を持つ人を増やす。
概要 (取組内容)	市の魅力的な取組や、地域で行っているイベント等を、市公式SNSを用いてPRする。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	8,656	2,901	2,812	4,596	4,596	
	決算額	(千円)	7,585	1,868	2,303	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	7,585	1,190	1,634	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	678	669	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,379	14,727	7,319	7,319	7,319	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	235.50	436.00	208.00	208.00	208.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	市公式SNSへの「市の先駆的な取組や地域のイベント等」の投稿数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	60.0	62.0	64.0	66.0	68.0
	実績	58.0	121.0	94.0	116.0	0.0	0.0
	指標の概要	当該年度における市公式SNSへの投稿数。H30年度からR1年度における市公式SNSへの投稿数の増加率1%を踏まえ、毎年約3%増を目標とする。(R1年度591件÷H30年度587件=1.0068≒1%)					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	課員が広報推進監とともに取材・撮影に同行し実地経験を積むことで、徐々に動画撮影・編集等の知識や技術を身に付けてきている。	
成果	フックン船長を活用し、動画で防災情報を発信するなど、市民に親しみやすい工夫を凝らした情報発信を行うことができた。また、市の魅力発信やつくばに愛着を持つ人を増やすため、市の先駆的な取組や地域で行われているイベント等をSNSを活用して発信した。	
課題	業務	引き続き、フックン船長の活用をはじめとした、分かりやすく親しみやすい情報発信の工夫を検討していく必要がある。
	組織、予算等	広報推進監は退職したが、引き続き動画撮影等に関するスキルを備えた職員の採用・育成が必要である。また、動画撮影に必要な機材が不足及び老朽化しているため、計画的に予算化し、機材を刷新していく必要がある。
改善目標	広報推進監に代わり新たにプレイヤーとして、機動的に活躍できる専門人材を採用し、職員と密に連携しながら動画制作に携わることで、職員の更なるスキルアップを図る。	

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	006 つくば総合インフォメーションセンター交流サロン管理運営事業					
予算科目	01-020104-14 総合インフォメーションセンター交流			担当部課	市長公室広報戦略課	
市長公約				係名	魅力発信係	
戦略プラン	I-4	2	1	つくばの魅力発信	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	16平和と公正をすべての人に	

## 事業の概要

対象	市民、来訪者、市に縁のある方
目的	市政情報や知的好奇心を満たす様々なイベント等の情報発信を通して、市内外に対してつくばの魅力を発信し、つくばに愛着を持つ人を増やす。
概要 (取組内容)	チラシやパンフレット、書籍等の配架、PR動画の放映、打合せや待合せ、休憩等で気軽に利用できる場の提供、大学や研究機関と連携したセミナーやイベントの開催など

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	22,764	22,454	22,525	0	0	
	決算額	(千円)	21,653	21,703	22,515	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	11,835	11,885	12,697	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	その他	(千円)	9,818	9,818	9,818	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	7,550	6,873	6,859	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.10	1.00	1.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	28.50	16.00	20.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	市公式SNSへの「交流サロンでのイベント・取組等」の投稿数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	35.0	36.0	37.0	0.0	0.0
	実績	34.0	21.0	13.0	27.0	0.0	0.0
指標の概要	当該年度における交流サロン関係の投稿数。直近3年間における来館者数の伸び率である3%を増加目標とする。(R1年度40,265人÷H29年度39,106人=1.02963≒3%)						

2	指標名	当該年度における総来館者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	41,000.0	41,000.0	41,000.0	41,000.0	0.0	0.0
	実績	40,265.0	10,937.0	15,007.0	20,657.0	0.0	0.0
	指標の概要	当該年度における総来館者数（R1実績では、年間200回程度のイベントを行い、イベントが無い日も座席が満席になるなど、利用率が非常に高いため、維持目標とする）					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	今年度末での交流サロン閉館に伴い、これまで交流サロンが担ってきた情報発信の今後の在り方や、これまで交流サロンを会場として行っていたイベントの代替会場に関する検討を進めた。	
成果	新型コロナウイルス感染症の影響下においても、大学や研究機関等と連携して催事や展示を行うことで、センター地区の賑わい創出に寄与することができた。また、庁内外の関係機関と調整することで来年度のイベント会場としてセンター地区内で会場を確保することができた。交流サロン閉館後も、引き続きイベント開催等を通じてセンター地区の賑わい創出に取り組んでいく。	
課題	業務	令和5年3月31日閉館
	組織、予算等	令和5年3月31日閉館
改善目標	令和5年3月31日閉館	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
優先度	-	今年度で事業が終了する。

#### 方向性

方向性	終了
理由	令和5年度中に交流サロンに代わり、新たに市民窓口センターが開設されるため、本事業は終了となる。



# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	013 移住・定住促進事業					
予算科目	01-020104-12 魅力発信事業に要する経費				担当部課	市長公室広報戦略課
市長公約	84				係名	魅力発信係
戦略プラン	I-4	2	1	つくばの魅力発信	新規・継続	継続
	I-4	2	4	つくば市への移住促進	事業分類	自治事務（任意）
個別計画					事業体制	一部委託
					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	16平和と公正をすべての人に

## 事業の概要

対象	来訪者、市に縁のある方
目的	周辺地域へ目を向けてもらうための取組みを行い、人口が減少傾向にある周辺地域へ人の流れを作り出し、移住定住の促進を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内関係各課等と連携し、地域活性化協議会の取組等、地域に密着した活動を市公式HPや公式SNSを用いて発信。</li> <li>・周辺地域で移住希望者向けイベントを実施し、その様子をSNS等を用いて発信。</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	9,716	6,758	6,555	6,589	6,589	
	決算額	(千円)	3,700	6,262	5,900	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,205	1,565	1,514	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	495	4,697	4,386	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,115	7,420	3,968	7,400	7,400	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	0.50	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	128.00	241.00	230.00	241.00	241.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	SNSへの「地域活性化協議会等が行うイベントや取組等」の投稿数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	56.0	58.0	60.0	62.0	64.0
	実績	54.0	72.0	56.0	55.0	0.0	0.0
指標の概要	当該年度における市公式SNSへの投稿数。H30年度からR1年度における市公式SNSへの投稿数の増加率1%を踏まえ、毎年約3%増を目標とする。(R1年度591件÷H30年度587件=1.0068≒1%)						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	周辺市街地イベント等に積極的に参加し、SNSを通じた情報発信を行ったり、関係各課と連携し一体となって行事を盛り上げた。また、各地域活性化協議会のキーパーソンと積極的にコミュニケーションをとり、関係づくりを行うとともにクラフトライフの推進のため、移住支援金制度の要件を再考した。	
成果	周辺市街地のイベント告知や、当日の様様についてSNSで発信することにより、地域の魅力を伝えるとともにイベントの機運醸成の一翼を担った。さらに、周辺市街地振興課や観光推進課と連携し、地域活性化協議会と一体となってイベントを盛り上げた。また、過去の移住支援金交付実績を考慮し、よりクラフトライフ希望者に届きやすい制度とするため、交付要項を一部改正した（令和5年度から適用予定）。	
課題	業務	今後も、周辺地域への人の流れをつくるため、地域で行われるイベント等に足を運び、継続的な情報発信を行うほか、新たなクラフトライフを営む人の取材・魅力発信等を通じて、クラフトライフ推進に向けた取組を行っていく必要がある。
	組織、予算等	移住支援金における国・県からの補助が予定より減額となる可能性があり、当初予定どおりの移住支援制度の実施には、県と綿密に連絡調整を行う必要がある。
改善目標	新たなクラフトライフを営む人の取材を進め、リニューアルしたホームページで設けたクラフトライフ特設ページを充実させる。	

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	継続
理由	